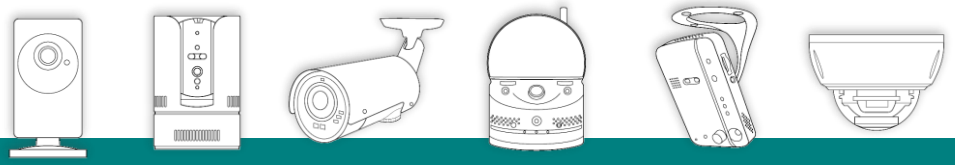
SolidCamera

Viewlaの通信セキュリティについて



おかげさまで Viewla 20万台

Android App On Google Play

Download On The App Store

ソリッド株式会社 SolidCameraグループ

SOLID

Viewlaのセキュリティーのポイント

1. 全製品、パスワード設定済の状態で出荷

Viewlaはパスワードなしで視聴はできません。
また、初期設定でカメラごとに異なるパスワードが設定されております。

※ パスワードはユーザー様で変更可能です。

2. IPアドレスを固定する必要無し

Viewlaはグローバル固定IPが必要ないため、ポートマッピングを使用しません。
そのため、適当なIPアドレスを入力しても、カメラへアクセスすることはできません。

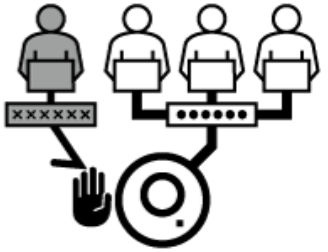
3. パスワード漏えいの心配無し

パスワードはカメラ自体に保存されています。
サーバー上に情報が残らないため、サーバー攻撃による情報漏えいの心配はありません。

4. IPアドレスによる映像視聴制限

指定したIPアドレスからのアクセスのみを許可します。
指定していないIPアドレスを持つ端末からのアクセスを遮断します。

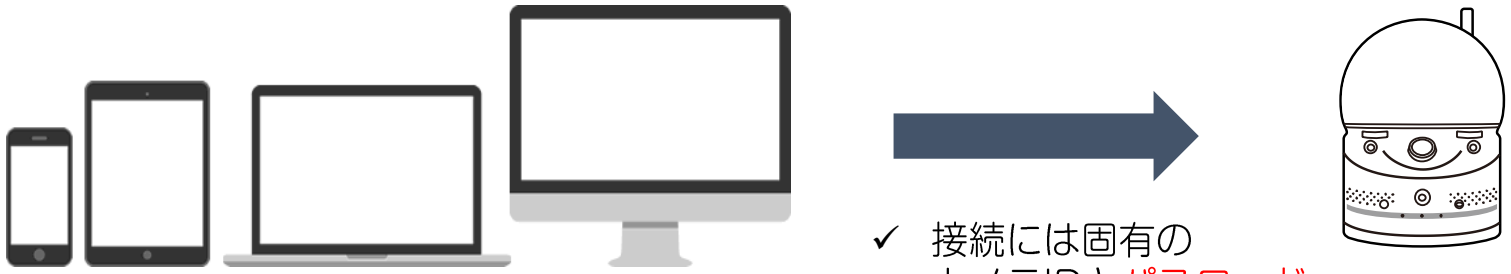
※ WEB設定へのアクセスは制限できません。



ポイント1 - 盗み見に対するセキュリティー

Viewlaは全製品パスワード設定済の状態で出荷！

Viewlaは初期設定でカメラごとに異なるパスワードが設定されており、パスワードなしで映像を視聴することはできません。
そのため、パスワードを知らない第三者にカメラの映像を盗み見されるのを予防できます。



✓ 接続には固有の
カメラIDとパスワード
が必須

ポイント2 - ネットワークセキュリティー

Viewlaはルーターのポートマッピングの設定が不要！

ViewlaはP2Pの接続方式を採用しております。
外部からLAN内の機器にアクセスするためのポートマッピングの設定をルーターに行う必要がありません。

※ 場合により、使用ポートの開放は必要です。

DDNSサービス・ポートマッピングについて

インターネットに接続するとき、インターネットプロバイダからグローバルIPアドレスがルーターのWAN側に割り当てられます。このアドレスは通常は複数の契約者で使いまわしがされるため、自分のルーターのIPアドレスが変更されることがあります。ＤＤＮＳとは、このアドレスとURL（www.solidcamera.netなど）を自動で結びつける仕組みです。

また、固定IPアドレスやDDNSを使用してカメラなどにアクセスする場合は、WAN側に接続があった場合にカメラへ転送する設定（ポートマッピング）をルーターにする必要があります。

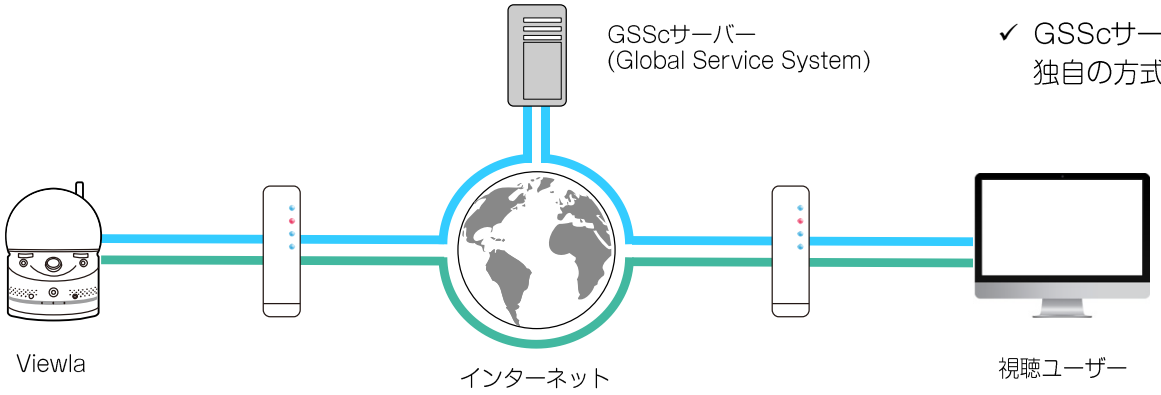
Viewlaはポートマッピングが不要なので、グローバルIPアドレスにアクセスされてもDDNSを使用する場合と比べ、不正に接続される可能性が少なくなっています。

ポイント3 - 情報漏洩に対するセキュリティー

Viewlaはサーバーからの情報漏洩の心配なし！

Viewlaの接続で、GSScサーバーはアカウント情報の確認（接続準備）のためにのみ使用。
パスワードはカメラに保存され、映像の送受信もGSScサーバーを経由しないため、サーバーから情報漏洩する心配はありません。

Viewla IPカメラ ネットワーク概念図



✓ GSScサーバーとカメラの間の通信は
独自の方式で暗号化されています。

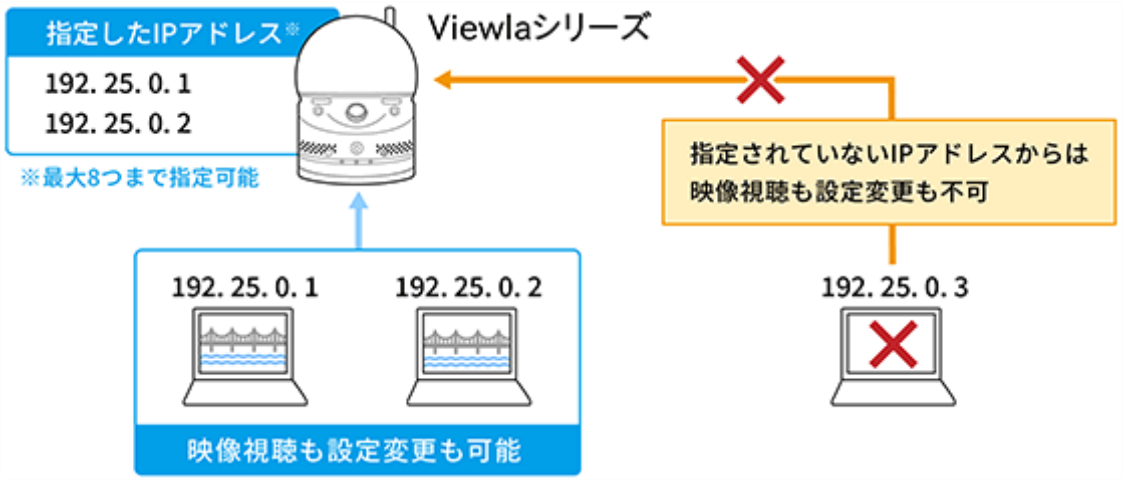
- GSScサーバーはユーザー情報確認のために使用しています。
- Viewlaと視聴端末はP2Pによる直接通信を行っています。
  通信がサーバーを経由しないため、サーバー攻撃による情報流出の可能性がありません。

ポイント4 -不正アクセスを防ぐセキュリティー

ViewlaはIPアドレスによるアクセス制御が可能！

指定していないIPアドレスを持つ端末からのアクセスを遮断できます。
指定したIPアドレス（最大8つ）からのアクセスのみを許可します。

IPアドレスによる映像視聴制限の機能



✓ この設定を有効にすることで、指定していないIPアドレスを持つ端末からのアクセスを遮断します。
※WEB設定へのアクセスは制限できません。。

その他の安心ポイント

常に最新のアプリケーションを提供

バグ修正や機能向上を行った最新のアプリケーションを常に更新。
APPストアやPlayストアから、最新版へいつでも更新できます。
PC用のアプリも、弊社ホームページよりダウンロードできます。

Android App On Google Play
Download On The App Store

カメラの安全性を高めるファームウェア更新

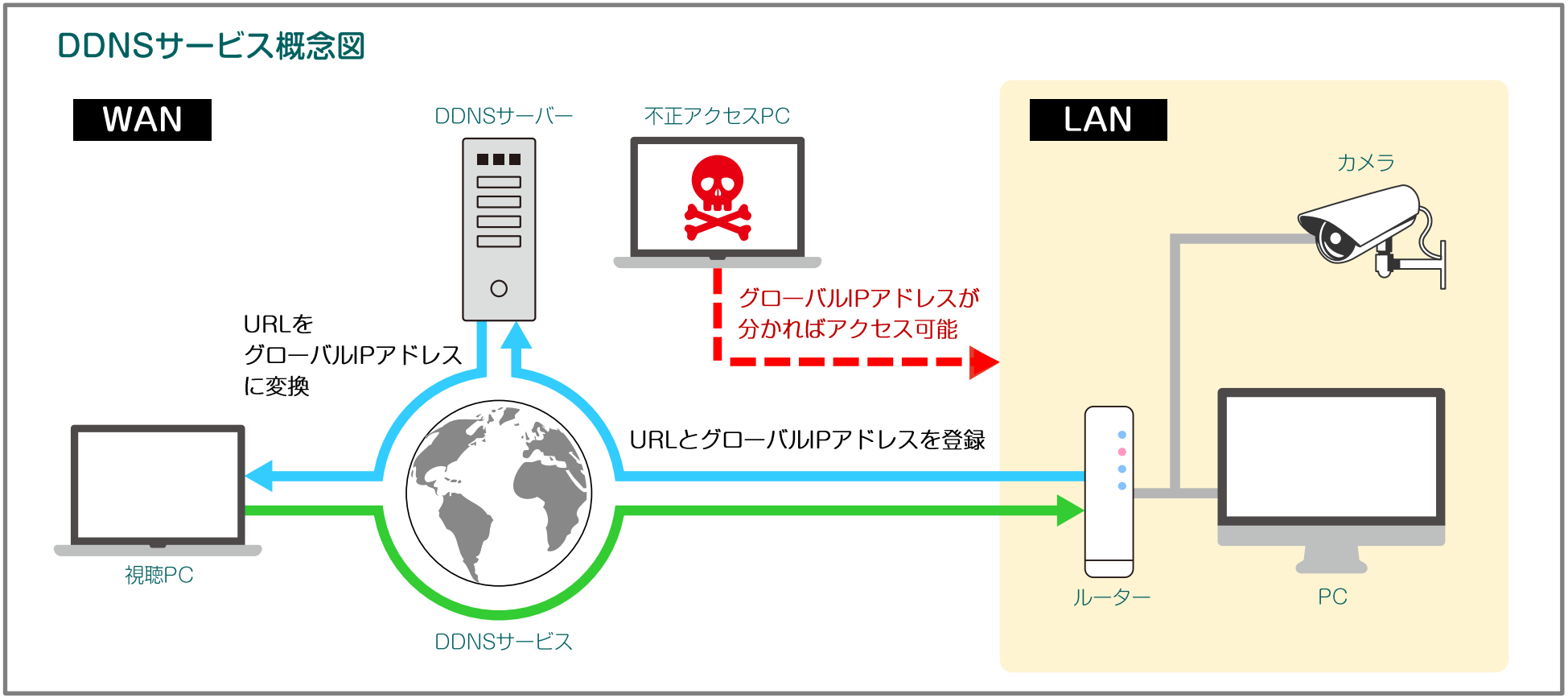
カメラ自体も最新のファームウェアへアップデートが可能。
視聴端末ごとのファームウェアのアップデート方法はホームページで公開しています。

サポートダイヤルで最新情報を提供

ソリッドカメラはサポートセンターを設置し、最新のサポート情報を提供しております。
気になることがあれば、お気軽にお問い合わせください。

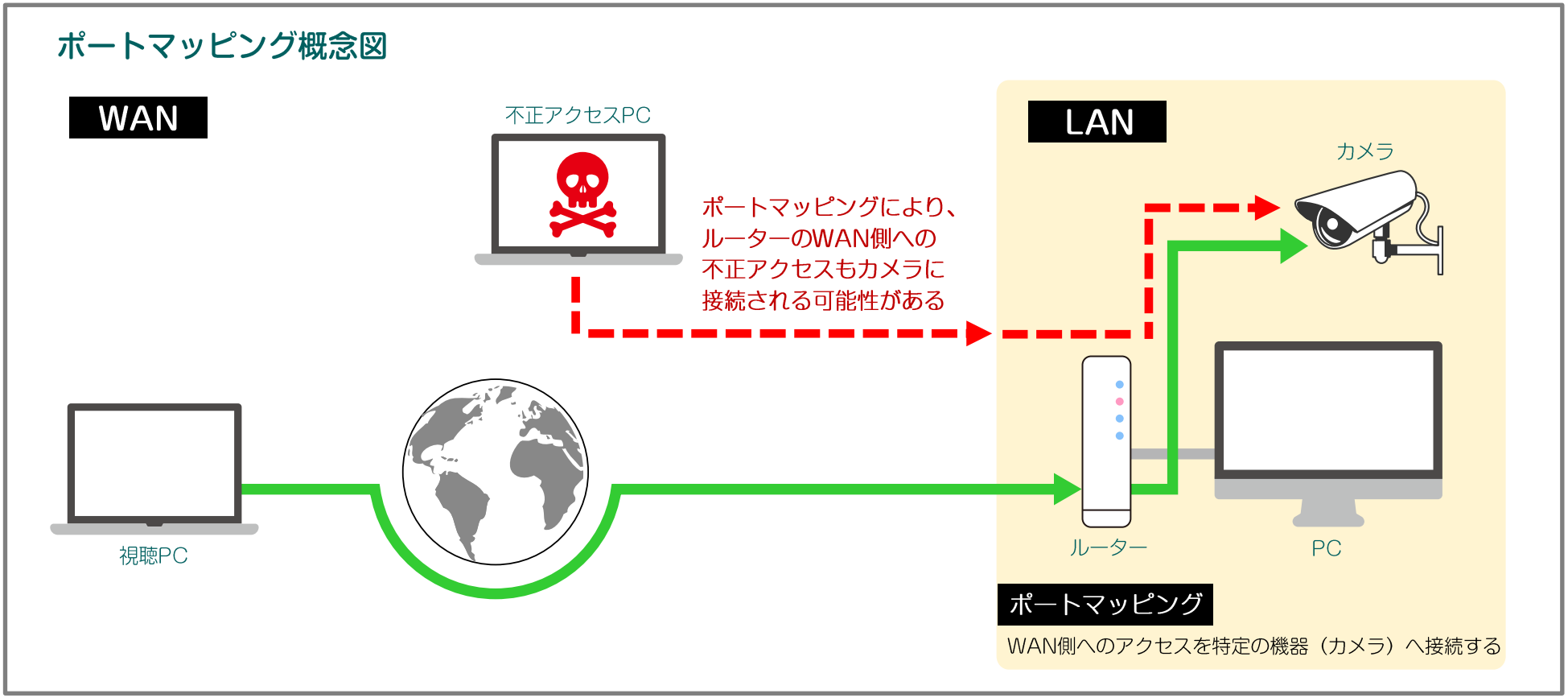
お問い合わせ窓口
0570-00-7654
受付時間：平日9:00～18:00
※ 土日祝、夏季休暇、
年末年始を除く

参考資料1 – 他社カメラの通信例



1. インターネットからアクセスする場合は、ルーターのWAN側のIPアドレス（グローバルIPアドレス）を指定する必要があるが、プロバイダーから割り当てられるグローバルIPアドレスは変化する。
2. DDNSは、グローバルIPアドレスが変化してもDDNSサーバーに登録することでURLで接続できるようにする仕組み。
3. グローバルIPアドレスが分かれば、直接アクセスすることができる。

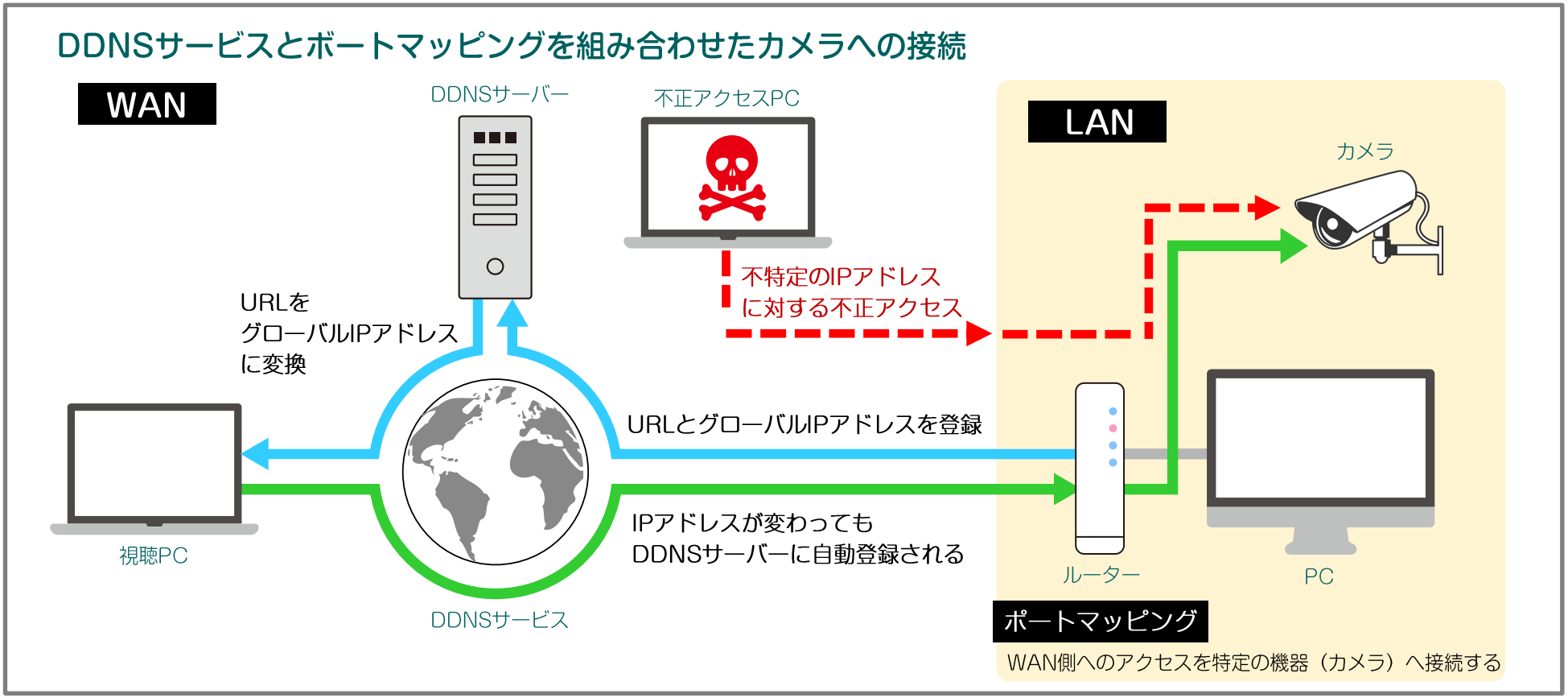
参考資料2 – 他社カメラの通信例



1. ルーターのWAN側IPアドレスへのアクセスは、LAN内のどの機器宛かわからない。（接続できない）
2. インターネットからルーターのWAN側にアクセスがあった場合、LAN内の特定の機器に接続できるようにルーターに設定するのが、ポートマッピング。

✓ **ポートマッピングにより、ルーターのWAN側への不正アクセスもカメラへ接続される可能性がある。**

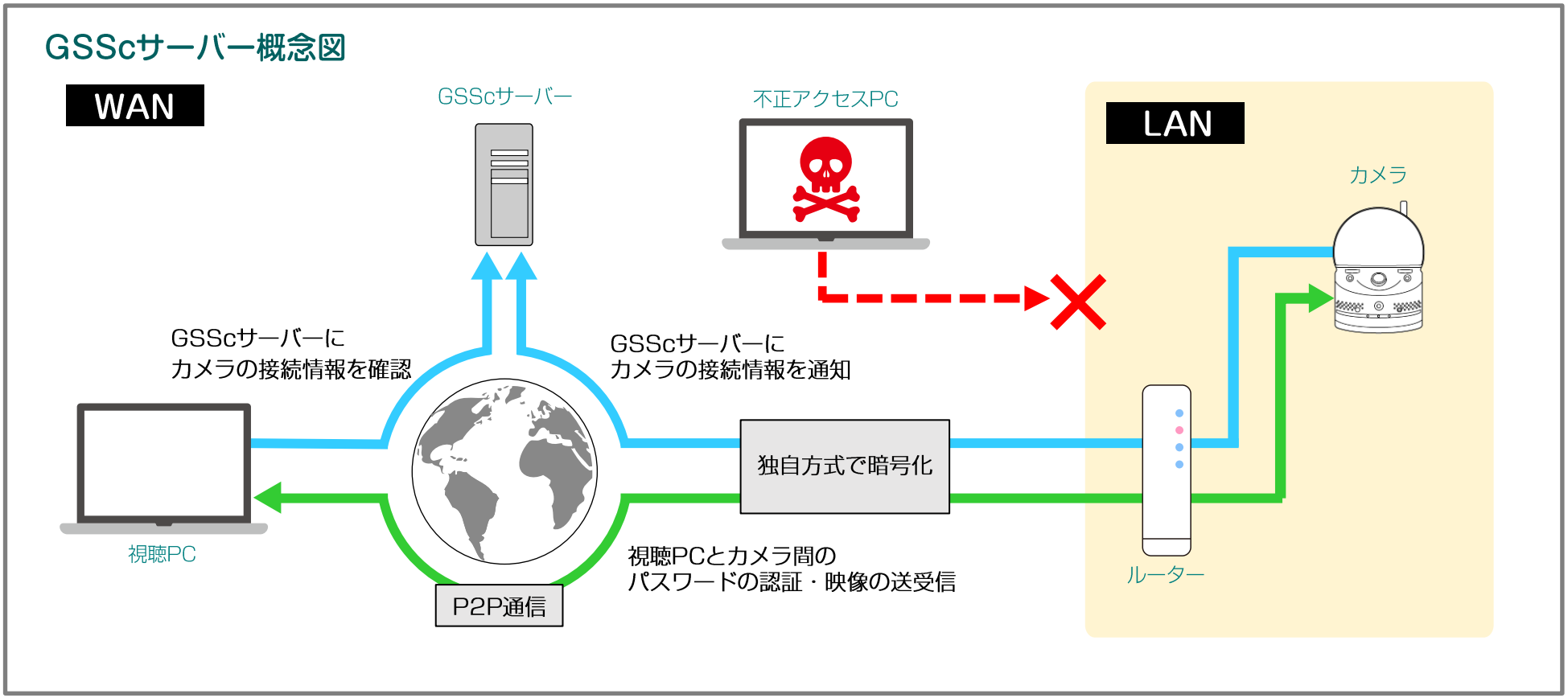
参考資料3 – 他社カメラの通信例



DDNSとポートマッピングを組合わせることで、URLの入力でカメラにアクセスできるようになる。

- ✓ **ポートマッピングにより、DDNSのURLが分からなくても、ルーターのグローバルIPアドレスが分かれば、カメラへ接続される可能性がある。**
- ✓ **特定のルーターの変動するIPアドレスを不正に知ることは難しいが、不特定のIPアドレスに対する不正アクセスがカメラに接続される。ルーターのWAN側IPアドレスへのアクセスは、LAN内のどの機器宛かわからない。（接続できない）**

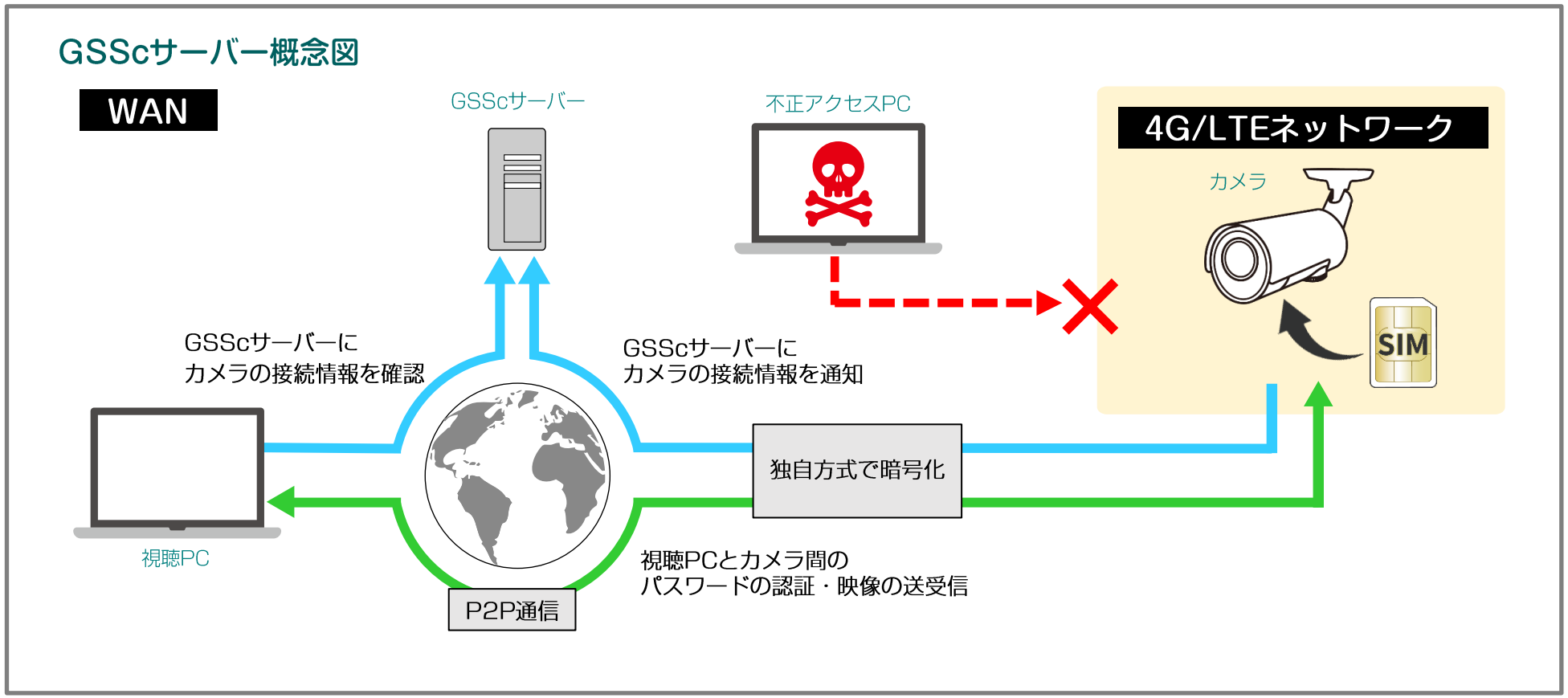
参考資料4 – 当社カメラの通信



1. カメラからGSScサーバーにカメラの接続情報を通知するため、LANからの通信開始となる。
   ※ GSScサーバーとカメラの間の通信は独自方式で暗号化されている。
2. GSScサーバーで接続情報を確認するため、外部からアクセスされない。

✓ **Viewlaはポートマッピング不要のため、不正アクセスのリスクが軽減されます！**

参考資料4 – 当社SIMカメラの通信



1. カメラからGSScサーバーにカメラの接続情報を通知するため、4G/LTEネットワークからの通信開始となる。
   ※ GSScサーバーとカメラの間の通信は独自方式で暗号化されている。
2. GSScサーバーで接続情報を確認するため、外部からアクセスされない。

✓ **Viewlaはポートマッピング不要のため、不正アクセスのリスクが軽減されます！**

お問い合わせ

営業に関するお問い合わせ

大阪本社：06-6228-0577
東京支社：03-6630-3650

テクニカルサポートダイヤル

ナビダイヤル®

0570-00-7654

受付時間：平日9:00～18:00
※ 土日祝、夏季休暇、年末年始を除く

メールでのお問い合わせ

info@solidcamera.net

SolidCamera

ソリッド株式会社 カメラ事業部
〒541-0042　大阪府大阪市中央区今橋2-3-16 5F
http://www.solidcamera.net